



フィッシングアドバイザー：三好仁数

メバルはホットなターゲット！淡路島の冬の漁港をランガン!! / 四季の釣り / 2015年1月30日 OA



伊丹章のワンポイントアドバイス

兵庫県・淡路島の漁港をランガンしながらルアーでメバルを狙いました。フィッシングアドバイザーはエコギアフィールドスタッフの三好仁数さん。午後3時半までは福良漁港からスタート。この時期メバルは産卵後で喰いが渋いのですが明るい時間帯はジグヘッドワームをダートさせてリアクションバイトで喰わせることができます。ヤル気のあるメバルがヒット！ワームの特別なセット方法がダートする秘訣。暗くなってからメバルの活性も上がり次々とヒットしますが、サイズが伸びずポイント移動。続いてやって来たのは丸山漁港。ここでは目標サイズを連続でゲット！種類の違うワームのローテーションが重要。番組では釣り方から必要タックルなども詳しく紹介しています。

タックル



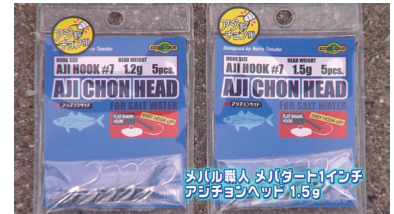
■メバル職人 メバダート1インチ

2015年3月発売予定



■活メバル ST グラブ

「メバル職人」シリーズは、メバルひとすじ、メバル釣りに特化したラインアップ。「ミノーSS」「ストローテールグラブ」「ストローテールグラブスリム」というメバルゲームに特に有効な3種類を用意。ベイトの種類や、その日の活性に合わせて幅広く使用できます。カラーは全国のメバルエキスパートたちがオススメする、こだわりの厳選色を用意。「メバル職人」シリーズはメバルゲームには欠かせないアイテムです。



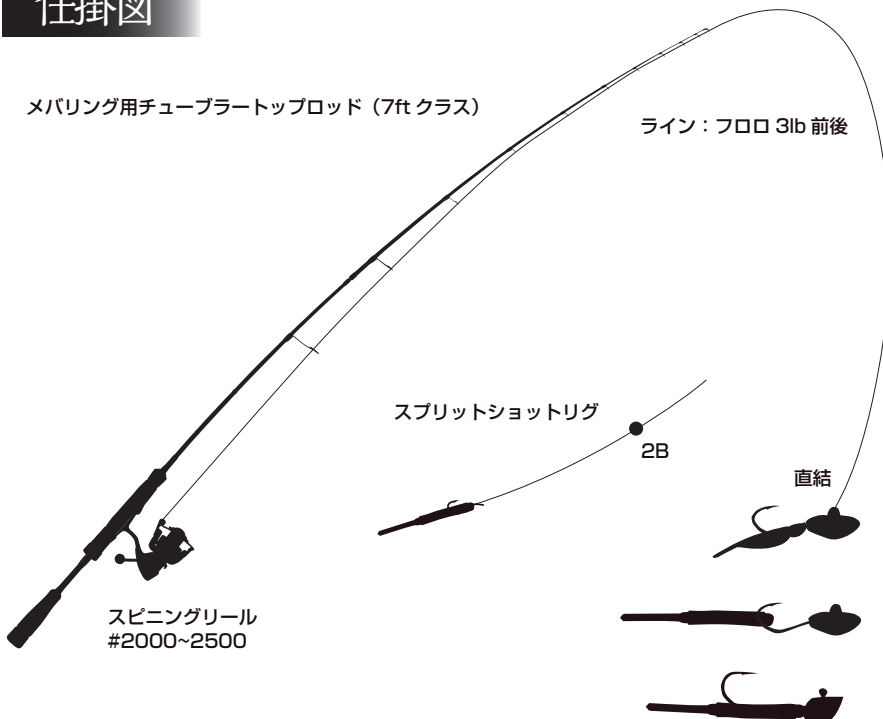
■アジジョンヘッド

状況によりシビアな一面を持つ人気ターゲットアジに照準を絞り開発されたのが「アジジョンヘッド」。その名が示す通り、ソフトルアーのセット方法は「チョン掛け」。セッティングが素早くさらにセットしたソフトルアーがズレないため、高活性の時合いを逃しません。さらに、チョン掛けセッティングがソフトルアーのアクションを最大限引き出し、低活性時でも深いバイトを誘発。また、ヒラ打ちされたフックシャックが煌めきを生み、広範囲のアジを積極的に誘います。生分解性素材を採用した「エコギア アクア」、特に「活アジ」シリーズとの相性は抜群。この最強タッグに死角はありません。

仕掛図

メバリング用チューブラートップロッド (7ft クラス)

ライン：フロロ 3lb 前後



アジジョンヘッド & メバル職人 メバダートのへの字掛けがダートする！



- ジグヘッドリグ：アジジョンヘッド 0.9g~1.5g + メバル職人メバダート1インチ (への字掛け)
- ジグヘッドリグ：アジジョンヘッド 0.9g~1.5g + 活メバル ST グラブ (ちょん掛け)
- ジグヘッドリグ：シラスヘッドファイン 1.4g + 活メバル ST グラブ (ノーマル掛け)